

健康診断実施項目

2021年4月

項目	特定健診 被保険者(社員) 及び被扶養者	採用時 健診	項目の説明
計測	身長	○	身長と体重のバランスを調べます。
	体重	○	標準体重=22×(身長(m)×身長(m))、BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))
	BMI指数	○	
	視力	○	目・耳の状態を診る基本的な検査です。
	聴力(オーディオメータ)	○(※)	メタボリックシンドロームの判断基準のひとつです。判定ラインは男性85cm、女性90cm
腹囲	○		
呼吸器	胸部X-P	○	肺疾患および心臓の大きさを調べます。
尿検査	蛋白	○	蛋白・潜血:腎臓や膀胱・尿路系統の疾患の有無を調べます。 糖:糖尿病の有無を調べます。
	糖	○	
	潜血	○	
循環器	血圧	○	心臓より送り出された血液が動脈の壁にかかる圧力を測定します。
	心電図	○	心臓の活動を波形にし、記録する検査です。波形から、心臓の異常や不整脈を発見します。
	総コレステロール	○	動脈硬化のリスクファクターとして大切な検査。肝臓・腎臓・甲状腺の疾患等でも変化します。
	中性脂肪	○	皮下脂肪の生成。肥満・生活習慣病の危険を知る手がかりが得られます。
	HDLコレステロール	○	HDLコレステロールは余分なコレステロールを回収する働きがあり「善玉コレステロール」と呼ばれます。
	LDLコレステロール	○	LDLコレステロールは動脈壁に蓄積し動脈硬化を促進させるため「悪玉コレステロール」と呼ばれます。
肝機能	総蛋白	○	血液中の蛋白質の量で栄養状態、肝臓や腎臓の機能をチェックします。
	ALP	○	肝臓・胆道・骨・腎臓・腸粘膜などにある酵素。これらの器官の異常のとき血中に多く出ます。
	GOT	○	肝機能障害・心臓・筋肉の疾患の手がかりになります。
	GPT	○	アルコール、肥満、薬剤の影響でも数値が上昇します。
	γ-GTP	○	肝臓に多い酵素。特にアルコールの影響を受けやすいので、飲酒による肝機能チェックに役立ちます。
	HBs抗原	×	B型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。
	HCV抗体	×	C型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。
			入社・採用時健診のみ実施。
腎機能	クレアチニン	○	腎臓の働きを目安になります。
	eGFR	○	糸球体の濾過機能測定。 男性:194×血清Cr-1.094×年齢-0.287 (女性の場合は×0.739)
	尿酸	○	通風のチェックに役立ちます。アルコールの多飲、肥満、過食でも数値が上昇します。
血糖	空腹時	○	糖尿病のチェックに役立ちます。
	HbA1C	○	採血前一ヶ月間の血糖の状態をみます。糖尿病の状態チェックに役立ちます。
血液	白血球	○	感染症・炎症や白血病を知る手がかりとなります。
	赤血球	○	血液に含まれる赤血球の数を調べる検査です。
	血色素	○	貧血・多血症などを調べます。
	ヘマトクリット	○	血液に含まれる赤血球の割合を調べます。低値の場合には貧血が疑われます。
	血小板数	○	止血の働きをします。出血の際、血液が止まるかどうかを知ることができます。
	ピロリ菌	×	入社・採用時健診のみ実施
消化器	胃部X-P(間接8枚)	△	胃・十二指腸の潰瘍・ポリープ等の発見および癌の早期発見に役立ちます。
	便潜血検査	△	大腸がん等の出血を伴う胃腸疾患を調べます。
婦人科	子宮がん	▲	医師採取した子宮頸分泌液による細胞診を行いません。(希望者のみ対象:巡回健診では対応しません。)
	乳がん#	▲	超音波検査またはマンモグラフィ検査を行いません。(希望者のみ対象:筑波以外の巡回健診では対応しませ
泌尿器科	前立腺がん検査(PSA)	△	前立腺特異抗原検査。前立腺がんを見つけるために指標となります。(50歳以上希望者対象)
血液型	Rh	×	
内科	問診、診察	○	一般内科の診察をします。また、皆様の心配事や質問にお答えします。
口腔健診		○(被保険者のみ)	虫歯・歯周疾患および口腔内の病気をチェックします。口腔疾患予防のための相談、指導を行います。

○:実施項目(※聴力は被保険者のみ) △:希望者、一定対象者 ×:実施せず ☆:4年ごとに実施
#乳がん検査は、エコー又はマンモグラフィのいずれか選択できる。(ただし家族は40歳以上が対象)

＜特定健康診査・特定保健指導について＞

- ①対象:年度で40~74歳の被保険者(エーザイは全被保険者に実施)
②特定保健指導の対象となる基準
腹囲等:男性85cm以上、女性90cm以上またはBMIが25以上
血圧:収縮期130mmHg以上または拡張期85mmHg以上
脂質:中性脂肪が150mg/dl以上またはHDLコレステロールが40mg/dl以下
血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上またはヘモグロビンA1cが5.6%以上

腹囲	追加リスク			対象	
	①血糖	②脂質	③血圧	④喫煙歴	
≥85cm(男性)	2つ以上該当			あり なし	積極的 支援 動機付け 支援
≥90cm(女性)	1つ該当				
上記以外で BMI≥25	3つ該当			あり なし	積極的 支援 動機付け 支援
	2つ該当				
	1つ該当				

(注)喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

判定結果とその内容

判定	内容
A	異常なし
B	概ね正常
C	日常生活に注意
C-C	有症状は受診
D	経過観察後再検査
D-D	経過観察継続
E	要治療
E-E	治療中継続
F	すぐに再検査
F-F	要精密検査

特定保健指導

特定保健指導	
情報提供	健診結果の見方等配布
動機付け支援	正常高値の認識と生活習慣改善の修正を目的に支援 初回面談後電話・メール等で支援し3ヵ月後評価
積極的支援	生活習慣改善を目標に決め細やかな支援 初回と3ヵ月後に面談、3ヵ月後評価 その間、電話・メール等で支援
受診勧奨	掛かりつけ医、専門医等の治療を指示する 対象検査項目について、精密検査を指示する